



未来に飛躍する「長瀬の里」

矢作北学区

YAHAGIKITA



矢作北小学校の
児童に聞きました



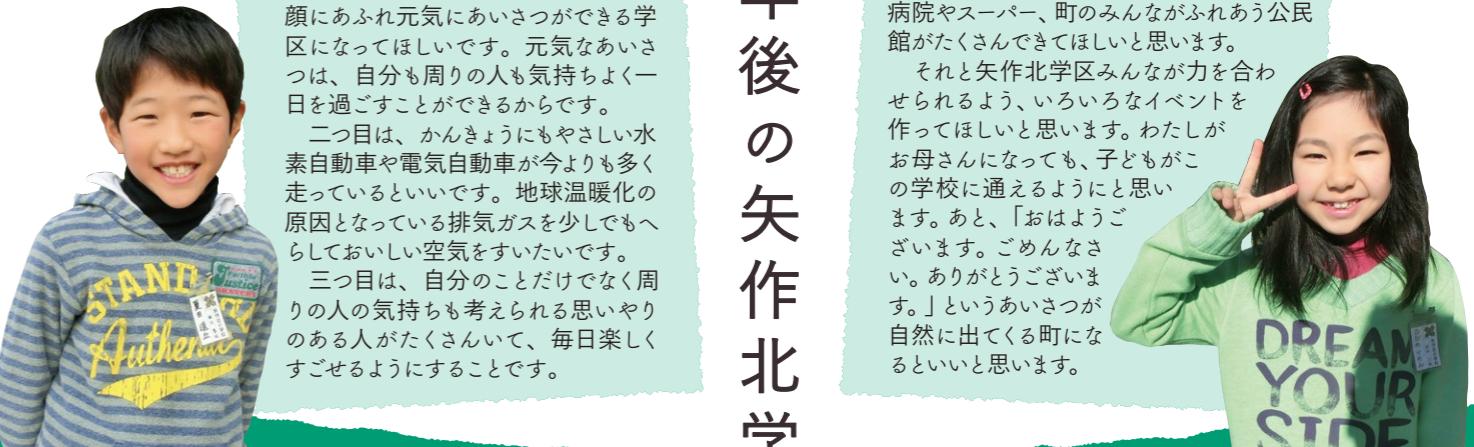
夏目遙丘くん
(平成28年度5年生)

ぼくが考える30年後の矢作北学区の夢は三つあります。一つ目は、笑顔にあふれ元気にあいさつができる学区になってほしいです。元気なあいさつは、自分も周りの人も気持ちよく一日を過ごすことができるからです。二つ目は、かんきょうにもやさしい水素自動車や電気自動車が今よりも多く走っているといいです。地球温暖化の原因となっている排気ガスを少しでもへらしておいしい空気をすいたいです。三つ目は、自分のことだけでなく周りの人の気持ちも考えられる思いやりのある人がたくさんいて、毎日楽しくすごせるようにすることです。



小林美結さん
(平成28年度6年生)

30年後は今と同じままがいいです。理由は、田んぼや神社などの自然が多いからです。そして、平和だからです。矢作北学区にはとてもやさしい人がいっぱいいます。米作りを教えてくださる方、毎日あいさつをしてくださる方などがいて、とても明るく豊かな学区だと思います。しかし、そんなやさしい人がいなくなると、豊かな学区でなくなってしまいます。だから30年後は、自分たちが今そのままの豊かな矢作北学区を作りたいです。



日比野李音さん
(平成28年度3年生)

30年後の矢作北学区はどんなまち?



編集後記

わたくしたちの学区は、学区行事に大勢の住民の皆さんのがご参加いただいていることからもわかるように、人と人の結びつきが強く、地域を愛する人が多い学区です。

市制100年のこの機会に、こうして学区の皆さんとともに掘り起こした郷土の宝物を、これからも大切に受け継いでいきたいと思います。

〔作成委員会〕 伊奈賢司/松井新次/池本典雄/永田辰明/
大場健二/鳥羽茂光/岡田順治

〔表紙写真〕 学区民でにぎわう長瀬遊歩道カーニバルと、三千人が参加した2015年(平成27)の学区防災訓練

〔参考資料〕 長瀬今昔/舳越町誌/東大友町40年のあゆみ/矢作町誌(大正版)/矢作町誌/新編岡崎市史 矢作資料編



1972年(昭和47)の学区全景。まだ水田が多かった



木製時代の旧日名橋

今はなき長瀬八幡宮の二之鳥居。
鳥居の左は越野神社

着物姿で先生の訓示を聞く大正時代の小学生



戦前の矢作北小学校。右に伸びる道は岡崎街道



稚児行列を先導する長瀬樂人会。大正江戸時代から続く長瀬樂人会時代の撮影か



矢作北学区のあゆみ

一八四八年・嘉永年間	願照寺17代専修が樂士を招き檀家有志に雅楽を演奏させる
一八五四年・嘉永年間	袖越村郷蔵に袖越義校ができる
一八七三年・明治6年	森越村の長寿寺に森越義校ができる
一八八〇年・明治13年	森越、袖越両校が合併して長瀬学校となる
一八八九年・明治22年	橋目村(森越・橋目・袖越・中園)、大友村(東大友・西大友)、北野村が合併し碧海郡長瀬村になる
一八八〇年・明治35年	願照寺17代専修が樂士を招き檀家有志に雅楽を演奏させる
一九〇二年・明治35年	長瀬尋常小学校が現在の矢作北小学校の地に新築移転
一九〇七年・明治40年	矢作第二尋常小学校に改称。学区は8大字になる
一九一一年・明治44年	長瀬信用販売購買利用組合が設立(JAあいち三河長瀬支店のルーツ)
一九一六年・大正5年	長瀬樂人会が旧尾張藩樂士より雅楽の指導を受ける
一九一七年・大正6年	暮戸→北野間の道路が開通
一九二〇年・大正9年	長瀬樂人会が足利義氏が地頭として支配したとき、碧海莊はその四男・義継が領主となり、森越時代になつて足利義氏が地頭と呼ばれました。1335年(建武2)の矢作川の戦いで、新田義貞と足利尊氏が激戦を繰り広げました。
一九三六年・昭和11年	碧海莊に属していた平安時代の長瀬八幡宮を創建しています。1181年(養和1)に源行家と平重衡が矢作川を挟んで衝突しました。鎌倉時代になつて足利義氏が地頭と呼ばれました。1335年(建武2)の矢作川の戦いで、新田義貞と足利尊氏が激戦を繰り広げました。
一九四一年・昭和16年	矢作第二尋常小学校に二宮金次郎の銅像が建立(1942年金属類回収令により撤去)
一九四八年・昭和23年	矢作北国民学校と改称
一九五五年・昭和30年	国民学校令の公布により矢作北国民学校と改称
一九五六年・昭和31年	矢作北小学校に二宮金次郎の石像を建立
一九五九年・昭和34年	碧海郡矢作町が岡崎市に合併
一九六三年・昭和38年	長瀬有線放送(NSB)が始まる
一九六四年・昭和39年	伊勢湾台風で日名橋が流失
一九六六年・昭和41年	流失した日名橋が再架橋される
一九八一年・昭和56年	岡崎城西高等学校が開校
一九八五年・昭和60年	安城学園女子短期大学が開校(現在の愛知学泉大学)
一九八九年・平成1年	矢作北中学校が開校
一九九八年・平成13年	中園町の熊野神社が火災で焼失(1983年再建)
二〇〇一年・平成23年	矢作北小学校より分離独立して北野小学校が開校
二〇一五年・平成27年	矢作北小学校雅楽部が文部科学大臣奨励賞を受賞
二〇一一年・平成27年	矢作北学区が内閣府より防災計画モデル地区に認定



2015年(平成27)の学区防災訓練



学区の大工場のひとつ、ポンプ製造大手の川本製作所

工業化と学区の発展	
戦時中、現在の北野学区に岡崎海軍航空隊の飛行場が建設されました。その跡地は1962年(昭和37)に三菱自動車のテストコースとなり、これを機に多くの工場が学区内に誘致されました。また工業化の進展とともに、学区内に広がついた農地は1973年(昭和48)頃から急速に宅地化され、農村から住宅地へと大きく変貌を遂げました。人口の増加に伴い1985年(昭和60)には北野小学校が分離開校しています。	山市は親善都市提携を結んでいます。が、その阿部氏の子孫が江戸中期から幕末まで備後福山藩十万石の藩主を務めたという縁もあります。

現在の学区は、市内有数の人口増加地域となっています。

矢作川中流域の沖積地にある矢作学区一帯は、歴史の話題に富んだ里です。この学区にまつわる歴史の重大事を挙げてみましょう。古代には、東征に向かう日本武尊が矢作川で矢を作った故事、壬申の乱で敗れた大友皇子が今の大友に逃げ来た伝説などが伝わっています。碧海莊に属していた平安時代の長瀬八幡宮を創建しています。1181年(養和1)に源行家と平重衡が矢作川を挟んで衝突しました。鎌倉時代になつて足利義氏が地頭と呼ばれました。1335年(建武2)の矢作川の戦いで、新田義貞と足利尊氏が激戦を繰り広げました。戦国時代になると松平氏が領主となります。この地域発祥で阿部氏の祖、阿部忠正が松平氏を補佐し長瀬を治めました。また阿部氏五代正勝は古くからの家康の家臣として苦楽を共にしました。岡崎市と広島県福山市は親善都市提携を結んでいます。が、その阿部氏の子孫が江戸中期から幕末まで備後福山藩十万石の藩主を務めたという縁もあります。

学区の古代から近世まで

DATA	13,155人
人口	6,806人
男性	6,349人
女性	5,291世帯
世帯数	2.58km ²
面積	[2016年7月1日現在]

矢作北学区の雅楽と祭り

歴史ある「長瀬樂人会」や小学校の雅楽部がある私たちの学区は、岡崎でもっとも雅楽が盛んな地域です。雅楽によつわるあれこれとともに、各町の祭りを紹介します。

舳越町
長瀬樂人会

舳越町内を散策していると、どこからともなく聞こえる龍笛、笙、篠篥…。思わず足が止まります。

これは長瀬樂人会の皆さんのが演奏を練習している音です。

長瀬築人会は江戸時代末期の嘉永年間（1848～1854）に舳越村の願照寺第17世結城専修住職が、名古屋から楽士を招いて村内の檀家有志に雅樂を習わせたのが始まりと云えられています。以来

A photograph showing a group of elderly men in traditional Japanese courtly attire (fusama and hats) playing traditional instruments (shakuhachi and drums) in a procession. A large, ornate lantern is visible on the left.

西大友町 大友天神社の例大祭

祭神の大友皇子
毎年10月18日

(弘文天皇)は、壬申の乱(672年)に敗れて自害したと見せかけてこの地に逃れ、最後は小針に葬られたとの伝説があります。例大祭では式典前に宮司らが小針古墳に参拝することが慣例で、拝殿では巫女舞が行われます。

森越町 長瀬八幡宮の例大祭

長頬地区の中心的神社であ

て運ぶ厳かな行列があり、格式の高さがうかがえます。唐檻は2人の神職に担がれ、格「棒引」(ぼうひき)の先導で行列を従えて境内に入り、神事に臨みます。例大祭では子どもみこしも練り歩きます。



学区のビッグイベント！ 長瀬遊歩道カーニバル

A group of children are gathered around a blue plastic tub filled with water and colorful, translucent water beads. A large red plastic cone is standing upright in the water. The children are using small containers to scoop up the beads and pour them back into the tub. Some children are crouching down to get closer to the water. The scene is outdoors, with buildings and other people visible in the background.

歩道を活用しようと
管理する学区各町
で「長瀬遊歩道の会」
が設立されたのを記
念し、2011年（平
成23）から一年おき
に開催されています。
水路での魚とり大会
などさまざまな催し
を行い、毎回多くの
学区民が参加して地
域に一体感をもたら
しています。

浜戸時代から続いている、毎年8月15日は公民館でイベントも実施されます。

大会

日本町 毘沙門さんのお祭り

90

懐かしの「パッカーン」おじさんも来るよ。
中園町在住、この道30数年の
大ベテラン。香ばしい「ポン菓子」を
祭礼会場で作って提供しています。

皆さんの町のイベント
にもお邪魔しますので
声を掛けくださいね！